

特集1

新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設の審議状況とこれから

(引用)株式会社佐藤総合計画による技術提案書から抜粋
まだ技術提案段階であり、パース図はイメージです



耐震構造と地下駐車場化について

基本設計業者からは、新庁舎側は免震構造、(仮称)新福祉社会館側は耐震構造として提案されています。(仮称)新福祉社会館側も免震構造にして地下を駐車場にすれば広場の面積も十分に取れるのではないか、という意見も出されています。

新庁舎・(仮称)新福祉社会館の機能連携について

新庁舎・(仮称)新福祉社会館が一つの建物に入居することになります。この最大の特徴は機能連携であることから、その在り方について議論が始まっています。

保健センターなど、新しい機能も入ったことから、「(仮称)新福祉社会館」という名称を変えるべきという意見なども出されています。

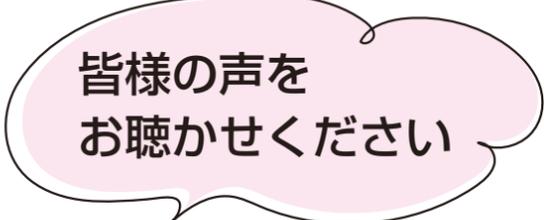
広場の面積、その活用法について

現在の建設予定地の多くは暫定広場になっていて、周辺の市民や自治会、保育園など多くの方が親しみ利用しています。現在の基本設計業者の提案では駐車場の面積が広いので、自由に使える広場面積が不十分ではないかという指摘が出されています。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
新庁舎	基本設計	実施設計	工事:27か月		→8月 供用開始
(仮称)新福祉社会館	基本設計	実施設計	工事:14か月		→7月 供用開始

新庁舎・(仮称)新福祉社会館の竣工(供用開始)までのスケジュールは左表のとおりです。今年度は基本設計、来年度に実施設計、その後工事を経て、(仮称)新福祉社会館が今から約3年後の2022年7月、新庁舎は約4年後の2023年8月に使えるようになる予定です。

これから議会では、フロア配置や建物構造、広場の使い方などについての質疑を踏まえ、意見を付していきます。



既に基本設計に入っていますが、下記①、②について、ご意見があればお寄せください。

- ①議会施設(傍聴席、傍聴環境など)について
- ②その他

メールでのご送信先:g020199@koganei-shi.jp
(件名に「議会施設等について」とご記載下さい。)
FAXでのご送信先:042-387-1225
郵送の場合:小金井市本町6-6-3 小金井市議会広報協議会宛
締切日:2019年9月10日(火)



議会施設の在り方について こんなことを話し合っています。

新庁舎建設の基本設計に当たり、議会施設の在り方について、「新庁舎建設における議会施設の在り方検討会」を議会内に設置し、全ての会派の代表が参加し協議・検討しています。

例えば、

- ◆本会議場や委員会室はフラットにすること
- ◆高齢者、聴覚障がい者を始めとした障がい者、子育て中の市民が傍聴しやすいバリアフリーの環境をつくること
- ◆政策立案や調査活動、研究機能の充実を目指す議会図書室の在り方
- ◆本会議場におけるICT化
- ◆本会議場等の市民利用

などを協議しています。

特集2

議会報告会(市民と議会の交流会議)を開催します

『どうすれば市政も議会も身近になれるのか』

小金井市議会は、市民に開かれた議会を目指して議会改革を進めてきました。議会基本条例を制定して3年が経過し、更なる議会改革を進めるために、「どうすれば市政も議会も身近になれるのか」をテーマに、市民の皆様とワールドカフェ方式で対話を重ねながら、一緒に考える機会としたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時	2019年8月31日(土)18:00~20:00 第1部 6月定例議会報告 第2部 ワールドカフェ
場所	市民会館(萌え木ホール) 小金井市前原町3-33-25(小金井市商工会館3階)
申込	事前予約不要。直接会場にお越しください。
手話通訳・保育	保育をご希望の方は8月22日(木)までにお申込みください。
連絡先	小金井市議会事務局 TEL 042-387-9947 FAX 042-387-1225

議会報告会ってなに?

小金井市議会は、市民に開かれた議会を目指し、小金井市議会基本条例を制定しています。議会報告会は同条例第12条に基づき、市民への説明責任を果たすため、これまで3回開催してきました。

ワールドカフェってなに?

話し合いたいテーマについて、カフェのようにゆったりした雰囲気、相手の意見を尊重しながら自由に意見を述べる事ができる場です。テーブルを移動し、いろいろな人の意見を聴くこともでき、各参加者がこの対話を通じて「気付き」を得ることを目的とします。



原稿は議員が作成しております

次の定例会は令和元年9月2日(月)開会予定です。